

# 豊田民報

日本共産党豊田市委員会  
◆豊田市日之出町一・六・六  
Tel: 三三・四七・七二  
毎週一回発行

## 豊田市議補選 本多のぶひろ事務所びらき 市中心部の開発ばかりより 暮らし応援の市議会を

日本共産党豊田市委員会は、5日、2月9日投票で行われる豊田市議会議員補欠選挙に挑戦する本多のぶひろ予定候補の事務所開きをおこないました。もとむら伸子衆院議員があいさつに駆けつけ、来賓として、緑の党・東海の小林収理事、社民党豊田支部田中九思雄支

部長（個人）が出席しました。この間、市長選の選挙母体となる「住みよい豊田を創る会」と小林氏、田中氏との間で、市長選の基本姿勢、共通政策が検討されてきた経緯があり、市民と野党の共闘が進んできたことが示されたものとなりました。



本多予定候補は、太田市長が804億円の余力を蓄えたと語ったことから、若者の正規雇用を増やすこと、猿投駅のトイレなど地域の要望、少人数学級の全学年への拡大は、この余力の一部を使えば、実現できますと、力強く訴えました。後日、緑の党グリーンズジャパンからは、本多予定候補を応援します、とポスターと激励の言葉が届いています。

## 新年 拳母神社でもとむら衆院議員 本多のぶひろ市議補選予定候補が訴え

市内の拳母神社前で1月2日、日本共産党豊田市委員会が恒例の新年宣伝を行いました。もとむら伸子衆院議員、根本みはる市議、本多のぶひろ市議補選予定候補が、市民と野党の共闘で安倍政治を変えようと訴えました。

もとむら衆院議員は、なんとしても憲法9条を変えさせないと決意を述べ、根本市議は駅東バスターミナル廃止でバス利用者には大変、不便になる問題を話し、本多予定候補は、市民の暮らし・福祉・子ども教育優先の市政実現の決意を述べました。



安倍9条改憲NO! 豊田市民アクション  
戦争法廃止を求める豊田市民の会  
**19日行動おこないます**  
**1月19日(日)午後1時～市駅デッキ上**  
(時間にお気をつけください)

今週の民報は、片面編集です。

# 党と後援会のつどい

**1月18日(土)** お話しします

午後1時30分 会場 豊田市福祉センター  
午後2時 開会 (豊田警察署西)



本多のぶひろ  
市議補選予定候補



根本みはる市会議員



牧田みつお  
みよし市会議員

主催：日本共産党11区委員会・豊田市後援会・みよし市後援会

いざ！  
豊田市議補選